



## 出会いに感謝

学校法人時任学園 樟南高等学校 西村 成央  
(尾道市立大学 入学予定)

まず初めに、「そろばんで凄い人」への執筆という大変貴重な機会をいただけたことを感謝します。このような機会をいただきましたので、今回私の人生にそろばんがどのように関わってきたのかを少しお話させてもらいます。

私がそろばんを習い始めたのは、幼稚園の年長の頃でした。その当時から数字が好きだったため、興味本位で「南の郷そろばん教室」に通い始めました。小学生では、同じタイミングで通い始めた友人や先輩方と一緒に切磋琢磨しながら練習をしてきました。大会で入賞した経験や検定の合格した結果により、練習に熱が入るようになりました。中学生では、部活動で野球もしていたため、そろばんと野球の両立をするのは難しかったです。そろばんを簡単に辞めることは考えられず、練習を続けていました。高校の進路を決定する際、小学三年生から続けていた野球をするのか、それとも昔から長くしているそろばんを続けるのか悩みました。しかし、そろばんが好きだったためそろばんの道に進み、がんばろうと決意しました。高校では、珠算部に入学し、全国の大会をメインとして出場するようになりました。この大会では、普通計算に加え、今までやってきたことがなかった応用計算の合格得点で点数を競う大会でした。高校二年生の全国大会まではそろばんに対しての熱量はあまりなかったと思います。しかし、高校二年生の全国大会で団体四位という悔しい結果になり、来年は必ず団体で全国優勝をしようと部員全員で目標を設定し、日々の練習に力を入れて取

り組みました。それからたくさんの合宿に参加し、県外の強い選手と練習することで今までにない経験をすることができました。しかし、私は周りの人に比べてそろばんや暗算の技術はありませんでした。そのため、部活動が終わった後もそろばん教室に通い、家に帰ってもそろばんをするなど人一倍努力するように心掛けていました。今振り返って見ればそろばんを習い始めてから一番そろばんに熱中していた時期だったと思います。努力を続けた結果、2025年の夏に開催された全国大会では団体個人ともに優勝することができました。初めてそろばんをやってきて良かったなと思える瞬間でした。全国大会で優勝できたのも多くの人の支えがあったからだと思います。時には大会で思うような結果が出ず、そろばんが嫌になり辞めたいと思うことも何度もありましたが、両親に励まされ、多くの人の支えによりそろばんを続けることができました。

私は長年取り組んできたそろばんを通して、多くのことを学ぶことができました。その中でも特に、集中力と継続力が身に付きました。そろばんをし続けて良かったなと心から思います。

今まで関わってくれたすべての人に対し、この場をお借りして感謝します。ありがとうございました。そろばんを通して得た経験がこれからの人生に必ず大きな力を与えてくれると思います。今後の人生でそろばんを少しでも楽しいと思える人やそろばんをやっていて良かったと思える人が少しでも増えてくれたら嬉しいです。